

## 平成 31 年度川辺町当初予算の概要について

### 【総括概要】

川辺町第 5 次総合計画、川辺町総合戦略を推進し、特に「子育て」「防災・減災対策」「定住促進」を重点施策として予算編成を行った結果、平成 31 年度川辺町一般会計、特別会計及び公営企業会計を合わせた当初予算総額は 79 億 845 万 9 千円（対前年度比 5,444 万 9 千円増+0.7%）で、うち一般会計予算は 48 億 6,000 万円（対前年度比 4,400 万円増+0.9%）としています。

### 【一般会計予算概要】

歳入は、町税 12 億 6,477 万 9 千円（対前年比 3,833 万円増+3.1%）、地方交付税 13 億 9,000 万円（対前年比 6,000 万円増+4.5%）、国庫支出金 3 億 1,738 万 7 千円（対前年比 2,533 万 7 千円増+8.7%）、県支出金 2 億 6,272 万円（対前年比 6,301 万 1 千円減△19.3%）、町債 4 億 3,270 万円（対前年比 5,150 万円増+13.5%）となっているほか、財政調整基金、ふるさと納税を原資としたまちづくり基金などから 3 億 6,192 万 8 千円を繰り入れることとしています。

歳出は、総務費 9 億 863 万 9 千円（対前年比 6,738 万 2 千円増+8.0%）、民生費 13 億 7,216 万円（対前年比 782 万 9 千円増+0.6%）、商工費 5,463 万 2 千円（対前年比 1,072 万 8 千円増+24.4%）、消防費 3 億 9,596 万 6 千円（対前年比 598 万 6 千円増+1.5%）、教育費 5 億 8,281 万 7 千円（対前年比 2,365 万 9 千円増+4.2%）、土木費 7 億 242 万 7 千円（対前年比 1,386 万 5 千円増+2.0%）、公債費 3 億 6,664 万 6 千円（対前年比 908 万 6 千円増+2.5%）等が増加し、農林水産業費 1 億 5,223 万 3 千円（対前年比 9,070 万 4 千円減△37.3%）、衛生費 2 億 5,712 万 3 千円（対前年比 562 万 1 千円減△2.1%）は減少しています。

歳出の主な事業につきましては、川辺町第 5 次総合計画に掲げた 6 本の体系に沿って以下のとおりとしていますのでご参照ください。

### 【美しく安らぎのあるまちづくり】

災害時の防災拠点である庁舎のエレベーター耐震化改修工事に 1,855 万 5 千円、指定避難所である中央公民館の非常用発電設備改修工事に 4,343 万円、防災対策として土砂災害ハザードマップの更新に 603 万円、地域防災計画の更新に 749 万 6 千円等を計上し、災害に強いまちづくりを進めていきます。そのほか「消防団活動経費」として、消火活動時の団員の安全確保のための防火衣装備に 634 万 9 千円を計上しています。また、昨年度に引き続き防災情報の通信手段である防災行政無線デジタル化のための「防災行政無線更新事業」に 1 億 6,243 万 9 千円を計上しています。

交通安全では、衝突被害軽減ブレーキシステム搭載の車両を対象とした「高齢者先進安全自動車購入補助事業」に 120 万円を計上しています。

### 【誰もが安心して暮らせるまちづくり】

妊娠期から子育て期にわたる総合的相談支援をワンストップで提供する「子育て世代包括支援事業」に 725 万 4 千円を計上しています。また、医療費負担を軽減するための「福祉医療助成事業」に 1 億 829 万円計上しています。放課後の子どもの居場所として運営している「児童クラブ運営事業」に 3,675 万 3 千円、昨年度から美濃加茂市まで延長している「福祉バス運行事業」に 1,640 万 3 千円を計上しています。

### 【みんなで学び合うまちづくり】

町内小中学校の教育環境整備として「教育振興経費（うち教育用・校務用パソコン更新 2,716 万 1 千円）」に 3,716 万 9 千円、小学校将来構想の具体的な計画策定を行う「小学校将来計画策定事業」に 479 万 4 千円を計上しています。また、「2020 年東京五輪事前合宿誘致事業」に 151 万 7 千円を計上し、事前合宿を誘致するとともにトップアスリートとの交流を図ります。学校給食においては、子

どもたちへ安定した給食の供給を維持するため昨年度に引き続き施設改修等を行う費用として「給食センター施設設備維持修繕」に3,078万1千円を計上しています。

#### 【快適に暮らすことができるまちづくり】

町内の空き家を活用し、移住定住を推進するため「移住定住推進事業」に887万4千円、定住人口の増加を目指し、住宅新築・建替を助成する「川辺町定住促進助成金事業」に1,048万1千円、町道の歩道新設や通学路の安全対策、橋りょう点検・修繕工事など「防災安全交付金事業(国庫補助事業)」に5,644万円を計上しています。また都市計画基本図の修正等を実施する「都市計画事務経費」に2,634万5千円、「地籍調査推進事業」に2,620万5千円を計上しています。

#### 【新たな活力をおこすまちづくり】

観光資源の保全・発掘を目的とし、県森林環境税を活用した遠見山周辺景観整備、八坂山休憩施設整備などを行う「清流の国ぎふ市町村提案事業」に1,485万1千円、水源涵養機能の向上や土砂流出防止、野生鳥獣による被害軽減などのために間伐を行う「里山林整備事業」に734万2千円、小規模事業者の創業や設備投資を支援する「小規模事業者支援事業」に260万円、地元雇用を行った事業者へ助成を行う「雇用促進助成事業」に150万円などを計上しています。

#### 【共に考え行動するまちづくり】

町の貴重な自主財源、観光・特産振興・町のPRの費用として期待するふるさと納税については、2億円を計上。その謝礼品等に要する費用「ふるさと川辺応援事業」として9,972万3千円、まちづくりの指針となる川辺町第5次総合計画の後期基本計画を策定する「第5次総合計画策定事業」に68万3千円、また、公共施設等総合管理計画に基づき、個別施設ごとの具体的な対応方針を定める「個別施設管理計画」の策定に2,151万7千円を計上しています。

#### 【特別会計予算概要】

国民健康保険事業特別会計の予算総額は10億2,760万4千円(対前年度比173万4千円増+0.2%)で、被保険者数及び医療費は減少傾向にありますが、県への国民健康保険事業費納付金の増により増額となっています。

介護保険特別会計は8億5,202万1千円(対前年度比3,245万5千円減△3.7%)で、認定者数は引き続き増加していますが軽度介護認定が多く、介護サービスを受給しない被保険者も多いため、予防給付費は増えていきますが介護給付は大きく減少すると見込まれ、全体として減額としています。

後期高齢者医療特別会計は1億3,545万円(対前年度比852万9千円減△5.9%)で、後期高齢者医療広域連合納付金の減が見込まれるため、減額となっています。

下水道事業特別会計は6億1,550万円(対前年度比400万円増+0.7%)、農業集落排水事業特別会計は3,410万円(対前年度比60万円増+1.8%)で昨年に比しほぼ横ばいの予算規模となっています。

#### 【公営企業会計予算概要】

水道事業会計は、3億8,378万4千円(対前年度比4,509万9千円増+13.3%)で、平成28年度から15年計画で実施している「重要給水施設配水管整備事業」工事費の増、応急給水設備整備の増等により増額しています。